

申込書

番線印



この男の辞書に「責任」という文字はない

石原慎太郎への弔辞

石原の罪は大きく分けて三つある。

一つは卑劣な責任転嫁の罪である。これは都知事としての豊洲移転問題で明らかになったが、その他にもたくさんある。二つ目は愚息かわいさの都政私物化の罪。長男の伸晃をはじめ、モヤシのような息子ばかりなのだが、彼らのために特に都政を私物化した。二人も国会議員にしているのだから、国政も私物化していると言える。そして三つ目は時代錯誤の排外主義タカ派の罪である。ハト派の田中角栄が中国との国交を回復しようとした時、青嵐会などというアナクロ集団をつくって田中の邪魔をした筆頭が石原なのだから、いまになって『天才』（幻冬社）などという本を書いて田中を礼讃するのは盗人猛々しいと言わなければならない。

この本は、無責任の権化の石原への弔辞である。石原を持ち上げた者たちへの弔辞でもある。



佐高 信 著

1945年、山形県酒田市に生まれる。慶応義塾大学法学部卒業。高校教師、経済誌編集者を経て評論家に。経済評論にとどまらず、政治、教育など現代日本について辛口の評論活動続ける。著書に『自民党と創価学会』（集英社新書）、『保守の知恵』（岸井成格との共著、毎日新聞社）、『メディアの仕掛人、徳間康快』（講談社+α新書）など。

2017年1月発売

四六並製 定価1200円+税



KKベストブック

URL <http://www.bestbookweb.com>

E-mail mail@bestbookweb.com

FAX

03(3585)7703

〒106-0041 東京都港区麻布台3-4-11 麻布エスビル3F TEL 03-3583-9762

1200円+税

年 月 日

ISBN 978-4-8314-0212-7 C0036 Y1200E

石原慎太郎への弔辞

出版社

KKベストブック

著者

佐高 信

申込数

冊

条件

補充注文